

2009年7月30日 (関西フェニックス通信 No.4)

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

広島大学関西フェニックスの会

メールマガジン「関西フェニックス通信」

No.4 (2009年7月30日)

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

「広島大学関西フェニックスの会」は、関西在住の広島大学の卒業(修了)生が、異業種交流を進めるとともに、広島大学の広報や学生の就職活動等を応援するために、広島大学の教職員や卒業(修了)生との連絡を密にして、相互の理解を深め、広島大学の事業活動をボランティア的に応援する組織として活動することを目的として、平成20年12月6日に設立されました。

上記の目的を達成するためには、広島大学の卒業(修了)生が広島大学の教職員や在学生との交流を促進することが不可欠ことから、本会の事務局を担当するキャリアセンターが広島大学の事業活動に関する最新情報や、卒業(修了)生の皆さんの活動をご紹介します、お互いに情報交換していただくことを目指して、メールマガジン「関西フェニックス通信」を発行しています。会員及び関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【お問合せ先】

広島大学関西フェニックスの会事務局

東広島市鏡山1-4-5 (〒739-0046)

広島大学キャリアセンター気付

TEL:082-424-6986

FAX:082-424-6989

E-mail: career-group@office.hiroshima-u.ac.jp

URL: <http://www.hiroshima-u.ac.jp/kansai-fc/>

広島ではまだ梅雨明け宣言が出されていません。うっとうしい毎日ですが、会員の皆様におかれましてはお元気に過ごしかと思います。

今年度の就職戦線も大手企業はすでに採用活動をほぼ終了し、今後は追加募集(といってもわずかですが)、後は中小企業、公務員の結果待ちというところ です。

また、本学では6月21日(日)の広島会場を皮切りに、西日本の10都市(広島、岡山、松江、高松、福山、山口、福岡、北九州、神戸、松山)で順次「2009広島大学説明会」を開催しています。最近 は保護者や高校の進路指導教員の間で卒業生の就職率や卒業後の進路についての関心が高いため、キャリアセンターでは入学センターと連携して数年前から大学説明会に教員が参加し、単に就職支援にとどまらず入学後のオリエンテーションガイダンスの時からキャリア教育を実施しているという内容の講演をしています。

7月26日(日)には、神戸で広島大学説明会(会場:三宮研修センター)が開催されました。神戸会場には11学部の入試関係の教職員、キャリアセンターの教員(神戸会場は森教授)、入学センターの教職員に加えて、初めての試みとして関西フェニックスの会から豊高会長と井上幹事が「卒業生」としてブース参加しました。その体験記をお二人にお願いして執筆していただきましたので、下記に掲載いたします。

■ 広島大学説明会(神戸会場)に豊高会長と井上幹事がブース参加

=====
広島大学説明会に参加して
関西フェニックスの会 会長 豊高 勝
=====

先日の7月26日(日)に広島大学説明会が神戸市三ノ宮にて開催され、昨年発足しました(広島大学)関西フェニックス会の初めての活動として、井上幹事さんと私と2人で参加しました。何しろ、広島大学を昭和47年(1972年)に卒業以来、広島大学とはほとんど接点がなく、入学前の学生・ご家族・高校教員を対象とした広島大学の説明会を各学部、入学センター、キャリアセンターの先生方が各地に出かけて行ってやられているとは、全く知りませんでしたので、どのようなことを行っておられるのか興味深く、また広島大学の応援団としての卒業生の集まりである「関西フェニックスの会」が何かお役にたてればという思いで参加させていただきました。

当日の説明会場では、現在の広島大学の5つの特徴<①総合大学②充実した環境設備③トップレベルの最先端研究④多様な教育プログラム⑤奨学金、寮、サークル活動等のサポート体制>を解りやすく説明し、更に卒業後の就職状況説明、各学部よりの個別説明と併せて、先生方による各学部相談コーナーでは、来場者の疑問・質問に丁寧にお答えされているとともに、在校生2名の近況発表や相談コーナーもなかなか盛況で、広島大学として他大学に負けずに、素晴らしい取り組みをお客様視点で行われているのに接し、約40年前の私達の学生時代とのギャップに“隔世の感あり”でした。

私達は、午後1時ごろから5時ごろまで、キャリアセンターのブース横に設けていただきました関西フェニックスの

会の相談コーナーで、キャリアセンターの森教授や入学センター大阪オフィスの井場客員教授のアドバイスを受けながら、少しでも来場者の方への対応をさせていただき、良い経験をさせていただきました。(お役に立ったかどうかは、わかりませんが?)

今後とも、関西フェニックスの活動として、お役に立つことがありましたら、大学関係者の皆様と連携しながら、ご協力していきたいと思っております。

=====

大学説明会感想記

関西フェニックスの会 幹事 井上 健一

=====

会長が述べているとおり、OBとして何かのお役に立てればとの思いで参加させていただいた、感想は「時代は変わった」の一言である。

思い起こせば当時、大学志望選択は簡単であった。国立か私立か、地元か県外か、文科系か理科系か、どの学部か-----しかし今や時代は豊かさを得、大学も多岐にわたり、専門分野も高度化の傾向にあるのだろうか? 受験生は志望先選択に関し困惑もありご父兄同伴もわかるような気がした。大学側も多面的に十分すぎるくらいの対応ぶりである。受験者は困惑もあろうが、現況は受験・入学環境は恵まれていると言えようか。

入学の暁には勉学を基本としながらも、まずは自分自身をよく知り、人とのコミュニケーション・社会経済政治情勢にも大いなる関心を示し、知力に加え思考力・決断力・行動力、言うならば「人間総合力」を鍛えて次の一里塚、就職に備えて欲しいものである。

広大ありきの社会人 OB としては、「関西フェニックスの会」メンバー各位の就職で得た社会経験が少しでも広大生のお役に立てればと思っております。受験生皆さんの健闘を祈念します。

■ **就職講演会と出展企業との名刺交換会に今里センター長が出席**

7月28日(火)午後、ハービス大阪で開催された学情主催の就職講演会と名刺交換会に今里キャリアセンター長が出席した。広島大学の席には企業側の人事担当者が殺到して長い列をつくり、予定された1時間30分の間に67社と挨拶をして名刺交換をした。卒業生がいると話してくれた企業や今年の4年生や M1 生に内々定を出してくれた企業には、逆にこちらから入社後はぜひ関西フェニックスの会に入会を勧めてくれるよう伝言を依頼した。

=====

事務局からのお知らせ

=====

- ◆ 「フェニックス通信」(No.3)で、会長から大学創立60周年を記念して関西フェニックスの会として植樹を

するための募金のお願いがありました。引き続き事務局では会員の皆様のご協力をお待ち申し上げます。

- ◆ 当初の予定ではプラタナスを梅雨の時期に植えることにしていましたが、予想以上に雨天が続いたため、根つきを考慮して葉が落ちるのを待って、つまり秋に植えることになりました。銘板除幕式は予定通り11月7日(土)のホームカミングデーに行います。

- ◆ 「フェニックス通信」では会員の皆様からの原稿を募集します。会員に読んでもらいたい内容の原稿であれば基本的に歓迎いたします。それとは別に会員の「近況報告」をどしどしお寄せください。